

あなたが写っていませんか？広報さやまに掲載した写真は、広報課で撮ったものでしたら無料で差し上げます。広報課までご連絡ください。

トピックス TOPICS



●「狭山市平和都市宣言」から15年め

平和の尊さを考え、次世代へ伝えるために

9月18日(土)市民会館で平和祈念講演会を開催しました。この講演会では、8月の広島平和記念式典に参列した市内の中学生4名が感想文を発表し、また、実際に原子爆弾の被害に遭った広島市在住の植田規子さんが自らの被爆体験を語りました。当日は、中学生をはじめ約150名が来場し、「平和の大切さ、戦争の怖さが改めて実感できた」「実体験を聴いて心を打たれた」などの感想が聞かれ、戦争の悲惨さと平和の尊さを改めて認識しました。



この講演会の内容は、狭山市公式ホームページで全文を見ることができます

●地球にやさしいノートで資源を有効利用

9月29日(水)家庭から出た古紙を再利用して作る市のオリジナルノート「森のキャンパス」表紙絵の特選作品の表彰式が行われました。小・中学生の描いた絵で表紙を飾るこのノートは、啓発用として小・中学校で配られました。



●これからも元気で長生きしてね！

市内8か所で敬老会を開催



◀9月26日、富士見地区の敬老会では富士見小のブラズバンドが演奏を披露



●合併に関する市民フォーラムを開催

10月2日(土)市民会館で市民フォーラムが開催され、245名が来場しました。当日は、合併に対する理解を深めていただくため、合併協議の状況を説明したほか、狭山市・入間市の両市長などによるパネルディスカッションも行われました。なお、9月26日(日)には、同じ内容のフォーラムが、入間市産業文化センターでも行われました。

▶アトラクションに笑顔で拍手を送ります



9月20日の敬老の日に合わせて、各地域ではさまざまな団体の協力のもと、敬老会(9月5日~10月17日)を開催しています。今年、対象となる75歳以上の方は9,444名。皆さんがお元気であることを祝って、各会場ではさまざまなアトラクションが行われ、温かいふれあいのひとときを過ごしています。



**クリ
 (ブナ科)**

日本各地の山地に自生し、果樹として古くから栽培されてきました。野生のクリの実には園芸種より

小さいのですが、甘味が強く、とても濃厚な味がします。また、木は腐りにくいため、鉄道の枕木として使われていました。近年では、都市化が進み雑木林が減ったため、山栗は非常に珍しくなっています。

入間野小学校



●地域の人たちと一緒に楽しい一日を過ごします
 毎年11月に行われるふれあい広場は、子ども達と地域の皆さんが交流を深める行事です。親父の会・スポーツ少年団・農家の方々のご協力で、模擬店、バザー、新鮮な野菜の販売、遊びのコーナーが設けられます。今年は民生委員の皆さんにも参加をしていただき、新たに昔の遊びやスポーツ、リース作りなども加わりました。11月13日に行いますので、多くの皆さんのご来場をお待ちしています。

●リサイクルの輪が広がる「アルミ缶回収」

今年から児童会が中心となった資源回収を始めました。1~6年生の全員で第2・4水曜日にアルミ缶を持ち寄り、業者に引き渡します。この資源回収で得たお金は、児童会の活動費として使われます。



●やった!
 彩の国まごころ国体で金メダル!



入間川小学校5年生の西本友朗くんが、富士見市で行われた第59回彩の国まごころ国体夏季大会のデモンストレーション競技・少林寺拳法小学生5級の部で、見事優勝を果たしました。お父さんに勧められて始めた少林寺拳法が大好きという西本くん、これからも次の目標に向かって頑張ってください。

●みんな仲良くしてね!
 動物園に新しい仲間が加わりました



9月19日(日)こども動物園でメスのポニーがお披露目されました。このポニーは、公募で寄せられた413件の名前の中から動物園開園15周年の1(いち)と5(ご)にちなんで「イチゴ」と名づけられ、これから子ども達を背中に乗せられるよう調教を受け、デビューの日を迎えます。

●さやま大茶会では皆さんをおもてなし
 「伝統子ども茶道教室」

▶真剣にお手前を練習中



6月から平成17年3月までの毎月第2・4土曜日、子ども達に日本の伝統文化を引き継ごうと、中央公民館で狭山市茶道連盟による「伝統子ども茶道教室」が始まりました。毎回小学4~6年生の約10名が、茶道に親しんでいます。11月7日(日)のさやま大茶会では、来場する皆さんをもてなす予定です。